

松元中学校区における 「市長と語る会」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時: 令和4年6月28日(火) 18:00～19:00

場所: 松元支所

令和4年9月

鹿児島市 市民協働課

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	鹿児島ヘラクレス工場	<p>① 私たちは、障害者施設を運営しており、その一環で松元をもっと活気がある町にするために、子どもたちに人気のあるカブトムシやヘラクレスのブリード販売を行っており、昨年の夏は、イベントを開催したところ、6,000人ほどの参加があった。</p> <p>そこで、松元に多くの方が集えるようなイベントが実施できる会場を確保していただきたい。</p>	<p>① 松元のまちおこしを目的としたイベントを開催される際は、可能な範囲で協力してまいりたいので、支所にご相談いただきたい。</p> <p>また、松元でイベントが実施できる会場について、松元地区にはあいハウジングアリーナ等があるので、イベントを計画する際にはそちらをご活用していただきたい。</p>	市民局 観光交流局	<p>【市民局】 市長回答のとおり。</p> <p>【観光交流局】 施設の利用の際は、あいハウジングアリーナに直接ご連絡いただきたい。</p>
2	石谷校区まちづくり協議会	<p>② 企業を含め、市職員の町内会加入と町内会活動への参加を徹底してほしい。会計年度任用職員の採用に際しては、加入を採用条件にしていきたい。市職員等の未加入を理由に加入しない世帯が増え、地域活動の妨げとなっており、加入は職員個人の問題ではなくなっている。松元の環境が変わってきているため、早い段階で対応していただきたい。</p>	<p>② 職員に対しては、公営企業を含め、強く指導を行っており、定期的に各局ごとの加入率を調査しており、加入率が低い局に対しては通達を行っている。</p> <p>その他職員に対しては毎年度町内会への加入を呼びかけており、職員研修においても、コミュニティの重要性を説いている。また、職員が退職する際にも、町内会への積極的な参加やこれまでのノウハウを生かして地域に還元するよう呼び掛けている。</p> <p>引き続き、職員に対して、町内会への加入や役員として活動を行うよう強く呼びかけてまいりたい。</p>	総務局 市民局	<p>【総務局】 市長回答のとおり。</p> <p>なお、会計年度任用職員の採用は、職務遂行能力に基づいて行っており、本来個人の自由であるべき思想・信条等で採用を決めることは、雇用機会均等の観点から難しいと考える。</p> <p>【市民局】 市長回答のとおり。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	松元中学校PTA・せせらぎ会	<p>③ 石谷町方面から松元小学校、仁田尾後ろから松元小学校、県道35号線、直木町方面から松元平野丘健康づくり公園への道路について、傾斜が大きく、登下校時に自転車通学性の怪我が多発しているため、自転車の専用区間を設置し、道路環境の整備や定期的な草刈りに努めてほしい。</p> <p>松元小学校そばの交差点では、交差点の西側には横断歩道があるが、東側にはない。そのため、自転車が西側の横断歩道を利用せずに、横断歩道がないところで車道を横断する。また、石坂の里周辺は歩道がなく、徒歩の小学生と自転車を利用する生徒がすれ違いざまに接触しそうになっており危険である。横断歩道の見直しや、自転車専用区間を設けるなどして、自転車と歩行者の分離を検討していただきたい。</p> <p>仁田尾団地側から県道210号線に合流する交差点2箇所について、歩行者のみの押しボタン式横断歩道が近くにあるが、自動車が210号線に入る際は信号が無く、横断歩道歩行者との接触等が危険であるため、信号を設置してほしい。</p>	<p>③ 自転車通行帯については、道路幅員の拡幅が必要であり、現状困難であることから設置は難しいところである。一方で、いずれの路線も地形の起伏が大きく、安全走行を図る必要があり、スリップ防止等の観点から路面清掃等の対応を行うとともに、自転車通学生への速度抑制の注意喚起を促すために路面標示等を検討するので、特に危険な箇所があれば情報提供をお願いしたい。</p> <p>次に、歩行者と自転車が輻輳しているところは、注意喚起を促す路面標示等を検討していきたい。また、県道についての要望は、道路管理者である県、横断歩道を所管する交通管理者である県警へご要望をお伝えする。</p> <p>仁田尾団地入口交差点については、平成27年度にも同様の要望が寄せられており、県警へお伝えしたところ、市道の交通量が少ないこと、交差点付近のコンビニなどからの出入車両との交通が輻輳することなどから、現況の交差点形状では信号機の設置は困難であるとの回答であった。今回ご要望の場所については、現地を確認の上、改めて県警へお伝えする。</p> <p>その他の通学路の安全対策として、各小学校から寄せられた危険箇所をとりまとめ、学校、教育委員会、道路管理者、警察等々にお伝えするので、松元中学校を通じて当該箇所の小学校に情報提供していただくようお願いしたい。</p>	<p>危機管理局 建設局 教育委員会</p>	<p>【危機管理局】 市長回答のとおり。</p> <p>【建設局】 市長回答のとおり。</p> <p>【教育委員会】 市長回答のとおり。 毎年、小学校への調査をもとに、学校、教育委員会、警察、道路管理者で通学路の合同点検を実施しており、その改善箇所についてはホームページで公表しているところである。 今後とも、関係機関と連携を図りながら、通学路の安全確保に努めてまいります。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	松元地域 まちづくり協議会 連絡会	④ 地域の住民から、松元支所管内において、住民交流の場所がもうひとつ欲しいという意見が出た。立地的な面から松元支所がよいと考えるので、ぜひ支所の3階会議室を有効活用し、住民のいこいの場としても利用できるようにしてほしい。	④ 松元地域にはリニューアルした松元公民館があり、支所は17時台で閉まるが、公民館は夜も利用できるのでは、そちらをご活用いただきたい。	市民局 教育委員会	【市民局】 【教育委員会】 市長回答のとおり。
5	松元地域 まちづくり協議会 連絡会	⑤ 駅から徒歩で平野丘健康づくり公園に行くにあたって、松元中学校裏の川の西側道路は、農道としても使われており、安全面で問題がある。 そこで、川の東側にある松元中学校横からせせらぎ広場への道路を安全に利用できるように整備し、国体会場となっている平野丘健康づくり公園への道路として活用できるようにしていただきたい。	⑤ 松元中学校からせせらぎ広場への道路（里道）については幅が狭く、安全な通路の整備は困難である。 なお、松元中学校の対岸側にある道路は、県の管理する河川管理用通路と市所管の里道の兼用道路となっており、ガードレール等の設置を行うと道路幅員が狭くなる。設置のために道路拡幅をするためには、土地の所有者の同意が必要となるので、地域でご検討いただきたい。 その他、地域の皆さんに活用していただいている平野岡健康づくり公園等へ至る道路の改善について、県道については、県へ要望をしてみたい。	産業局 建設局	【産業局】 【建設局】 市長回答のとおり。

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	東昌校区 まちづくり協議会	<p>⑥ 東昌校区内を走る県道35号(永吉入佐鹿兒島線)は、校区民にとって通勤や買い物等に利用する、生活に欠かせない大切な幹線道路であり、松元中学校生徒へ通う生徒や旧市内へ通勤・通学される方が利用している。</p> <p>しかし、下直木交差点から松元中学校校入口までの区間は樹木が繁茂し一日中暗いところや、大雨の時は土砂崩壊が発生しやすい箇所も多くある。</p> <p>また、勾配がきつく、幅員も狭く、歩道もないため、事故などの発生が心配される。</p> <p>これまでも県担当課に、区間改良に向けて意見交換会の開催や要望書の提出等の取り組みを進めており、令和4年2月には市へも要望書を提出した。市からは、県へ要望する旨回答をいただいたが、区間改良について県から前向きな回答をいただいている。市には早期に整備を推進するように、県へ一層働きかけていただきたい。</p>	<p>⑥ 県道35号(永吉入佐鹿兒島線)については、本市にとって重要な幹線道路であり、松元地域の皆様にとっても生活に密着した重要な道路であると考えます。</p> <p>未整備区間の早期着工については、皆様からの要望を受け、今年5月に行われた鹿兒島地域土木事業連絡会にて、県に対して要望したところであり、今後も引き続き、機会を捉えながら未整備区間の早期事業着手に向け要請していきたい。</p>	建設局	【建設局】 市長回答のとおり。
7	内田団地 自治公民館	<p>⑦ 自治会の未加入対策について、お聞きしたい。会長になって5月に、未加入世帯へ、一斉掃除の案内と市衛生連が作成したチラシをもって各世帯をまわった。</p> <p>転入された方からは「どこに相談すればいいのかわからなかった」などの意見や、市職員の未加入を理由に加入を断る意見があった。他にも、「今はインターネットの時代だから、自治会に入らなくても情報がわかるし、市の広報紙が配布されるからそこで情報を得られる」等、意見は様々であったが、加入している人は会費等を納めており、未加入世帯との間の不公平感は、いずれ自治会の存続にもつながる。これらを改善できる、市の自治会加入対策をお聞きしたい。</p>	<p>⑦ 若い人の町内会加入方策については、引越しのタイミングが重要と考えており、今年度から始めた取り組みとして、引越してきた方が自分の町内会がどこか分かり、インターネットから加入を申し込むことができる仕組みを導入した。</p> <p>また、松元ではミニ団地の開発があるが、開発前の事前協議の際に、不動産開発会社などに対して、そこに住まれる方に町内会加入を勧めるようお願いしている。賃貸の場合も、宅建協会などを通じて町内会加入へのお願いをしている。</p> <p>その他、町内会活動を続けていくためには、役員の方の負担軽減も必要かと考える。現在、各町内会で共通する回覧や費用の徴収などの事務については、IT化による効率化が図れないか検討している。市でシステムを提供し、各町内会に使ってもらうことを想定しており、なるべく早く皆さんに提供できるようにしたい。</p>	市民局	【市民局】 市長回答のとおり。

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	内田団地自治公民館	<p>⑧ 青少年育成について、子どもは地域で育てていくものだと考えており、松元町時代は社会教育課が所管していた。今はあいご会活動というようだが、鹿児島市での現在の体制はどのようになっているのか。毎年支所では、町内会長を集めて、地域に関する事業の説明会を行っており、危機管理課や松元保健福祉課などが事業説明を行うが、教育委員会は来ていない。他にも、地域でのあいご会活動についてしたいと思うこともあるが、どこに相談したらよいかよくわからない。もっと町内会等地域と連携を図ってほしい。</p>	<p>⑧ 後日担当課より回答する。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】 あいご会については、全市民が協力して子どもを心身ともに健康に育てる目的で、市あいご会連合会や小学校区単位の校区あいご会連絡協議会、町内会単位の単位あいご会等、全市的にあいご会組織ができている。なお、市の所管課は、青少年課である。</p> <p>本市では、各小・中学校や各校区有志のあいご会コーディネーター、あいご会役員、子ども会リーダー等に、あいご会活動を推進する方々の資質を高める研修を行っている。また、地域においては、各町内会や各校区コミュニティ協議会等で、青少年育成に取り組んでいただいている。</p> <p>また、地域でのあいご会活動についての相談は、あいご会コーディネーターや市あいご会連合会、青少年課が対応可能である。</p>
9	松陽高校生徒会役員	<p>⑨ 松元への地域貢献として何ができるか生徒で考えたところ、松陽高校には、音楽科や美術科があるので、地域のみなさんへ演奏などを楽しんでいただくことや、地域の子どもたちの手本となるように挨拶運動や、道路清掃、交通ルールの遵守に取り組むことができるとの意見があった。</p> <p>そこでぜひ、地域で実施するイベントに、私たちを参加させていただき、地域の皆さんに演奏などを楽しんでいただきたいと考える。</p> <p>他にも、今はコロナ禍で実施できていないが、地域の皆さんに学校行事などに来ていただき、演奏を楽しんでいただくなど、明るい松元地域づくりに貢献したい。</p>	<p>⑨ 松元地域では、お茶の里の魅力や機能を十分に活用し、一層の交流拡大を図るために、イベント実施している。松陽高校の皆さんにイベントに参加していただけたら更に盛り上がると思うので、ぜひご協力いただきたい。</p> <p>学校でも地域の方と触れ合うイベントをする際には、どうやったら盛り上げていけるか、松元支所に気軽にご相談いただきたい。</p> <p>その他、皆さんは芸術分野に秀でている方がいらっしゃると思うので、地域の子どもたちへの技術指導などに取り組んでいただきたい。</p>	市民局 観光交流局	<p>【市民局】 7月11日に学校側と意見交換を行ったところであり、今後も学校や生徒との意見交換を進めながら、イベント等での松陽高校の活躍の場を検討していきたい。</p> <p>【観光交流局】 お茶の里では、例年5月、11月及び3月にイベントを開催する予定となっているので、その機会を捉え、松陽高校の皆さんに音楽や美術、書道など、イベントへの参加を依頼し、学校との連携による地域の活性化を図っていききたい。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	石谷校区 まちづくり協議会	⑩ 開発の事前協議時に町内会と連携するよう市からお願いしてくれたおかげで、開発前に町内会と連携して、防犯灯やごみステーションを設置してくれるなど、良好な関係を築けた不動産会社などが出てきた一方で、不動産会社側が町内会と連携しないケースは問題が生じ、状況が改善しないところも出てきている。もう一度不動産関係に関する指導を徹底してほしい。	⑩ 再度不動産団体全体に対して依頼するとともに、協力が必要な所を教えていただき、そちらへ重点的なお願いをするなどの対応ができると思う。支所と情報交換していただきたい。	市民局	【市民局】 市長回答のとおり。今後も土地利用協議の際には、ごみステーションや防犯灯の維持管理について、町内会と協議するよう開発業者等に協力を依頼する。
11	東昌校区 まちづくり協議会	⑪ 東昌校区まちづくり協議会は平成27年度に発足し、29年度からまちづくりプランに基づいて活動している。これまで校区の活性化に向けて活動を進めているが、事業費の確保が気がかりである。 東昌校区は人口が少なく高齢化が42%と高いため、校区独自の財源の確保は困難である。まちづくり協議会などの財源を市からの助成金に大きく頼っており、なくてはならないものとなっている。助成金が減額されたり、補助率などが下がったりしてしまうと、活動に影響が出でしまうため、今後の活動のためにも、現在の補助金を維持していただきたい。	⑪ 市では、計79の校区コミュニティ協議会に対し、合計1億3千万円以上の補助金を交付している。 新型コロナウイルス感染症の影響により財政は厳しい状況ではあるが、地域のつながりは大切だと考えるので、できる限りの支援に努めたい。	市民局	【市民局】 市長回答のとおり。

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	内田団地 自治公民館	<p>⑫ 不動産会社によって加入対策についてはばらつきがあるので、市でも徹底してほしい。</p> <p>よそのあいご会は休止になっているところもある。町内会、あいご会の加入について、役員の負担を懸念して加入したくないという声もあることから、「入る」「入らない」の選択肢だけでなく、他にも選択肢があるようなシステムがあればよいと考える。</p>	<p>⑫ 各町内会での良い取組事例があるかと思う。例えば、他の町内会については、世帯に応じて負担を変えるなどの取組み事例がある。このような情報を集約し、皆さんにお伝えする場を作りたいと考えているので、その中で自分たちの町内会で取り組むことができるものを見つけていただきたい。</p>	市民局	<p>【市民局】 市長回答のとおり。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
13	松元校区 まちづくり協議会 連絡会	⑬ 松元では団地の開発が進んでおり、都市計画を見直していかなければならない時期に来ている。道路事情、住宅事情など、古いインフラではやっていけない状況になっている。	⑬ 都市計画の県道部分については県と連携を図っていきたい。 また、都市計画についてのご要望は、支所に寄せていただきたい。	建設局	<p>【建設局】 開発許可等について、許可基準に基づき審査しており、許可を要しない規模の宅地開発による道路や排水施設等への影響が懸念されるため、良好な居住環境の形成に向けて、開発許可の面積要件等について今後検討していきたい。</p> <p>また、土地区画整理事業は多額の費用を要することから、本市では、国から補助を受けて実施しており、現在、吉野地区、吉野第二地区、郡山中央地区、谷山駅周辺地区、谷山第三地区を施行中である。新たな地区の選定については、平成23年度に吉野第二地区周辺、田上小学校周辺、谷山第三地区隣接の3地区を面的整備地区として抽出し、まずはこの3地区において検討を進めることとしており、現状では松元地区において土地区画整理事業の実施は考えていないところである。</p> <p>なお、個別の道路整備の要望があった場合には、現地調査等を踏まえ検討してまいりたい。</p>
14	松陽高校 生徒会役員	⑭ 通学路について、下校の際に、街灯がつかなくなったり、電灯が切れていたりすることがある。通学路以外の道は、街灯もない所もあり、さらに暗く、防犯面が心配である。	⑭ 道路照明灯については、もし切れていたらご相談いただきたい。 路地の防犯灯については、町内会に維持管理をお願いしており、設置や電球の交換について市で補助を行っているので、暗くて危ない所について、松陽高校の皆様から支所等にご相談していただきたい。 また、交通安全については、ぜひ皆さんで調査をしていただき、特に危ないところをご提案いただけたらと思う。	危機管理局 建設局	<p>【危機管理局】 市長回答のとおり。</p> <p>【建設局】 道路照明灯が消えている箇所については、順次、電球の取り換えを行ってまいりたい。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
15	内田団地 自治公民館	⑮ (⑭の発言を踏まえて) 松陽高校にはデザイン面で優れた生徒が多くいると思うので、通学路などにそれらを活かした看板の設置や、道路へのデザインなど、市で予算を確保し取り組むのはどうか。	⑮ どういったことができるのか、整理をしたうえで松陽高校の方に回答する。	危機管理局 建設局	<p>【危機管理局】 本市においては、各地区の防犯団体連合会へ補助を行い、犯罪の未然防止、地域の安全活動に取り組んでいるほか、鹿児島市交通安全市民運動推進協議会（事務局：安心安全課）から各小学校にあるスクールゾーン委員会に対し補助を行い、通学路の点検、交通安全施設に関する提案など交通安全活動にも取り組んでいる。 このような取組を通じて、安心安全なまちづくりを推進しているところであり、松陽高校から看板の設置などご相談があれば、市から関係団体へその意向をお伝えする。</p> <p>【建設局】 本市では市道の道路標識等の整備を行っているが、道路利用者が内容を理解しやすいよう色や規格について一定の基準が定められていることから、ご提案の取組について、対応は困難である。</p>